

# 令和4年度事業計画

県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を目指して、次の事業を推進する。

## 競技力向上対策事業

### 1 競技スポーツ推進事業

中・長期的に競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、競技団体の活動を支援するとともに、これからの中の本県の競技力向上を担う人材を育成する。

#### (1) 山口県競技力向上対策委員会

中・長期的に競技水準の維持・向上を図るため、競技力向上対策委員会を設置し、各競技の特性に応じた選手の育成・強化や指導者の養成、スポーツ医・科学の活用等を総合的・計画的に推進する。

#### (2) ジュニアからの発掘・育成システムの再構築

ジュニア世代からの発掘・育成システムを再構築し、山口県の未来アスリートを育てることで国体や世界大会等で活躍する選手の継続的な輩出に取り組む。

##### ① やまぐち未来アスリート発掘事業

小学校高学年・中学生を対象にした「複数競技体験会」を実施し、競技体験をした子供たちを競技団体が実施するジュニア選手の育成・強化の取組に繋げることにより、多くの未来アスリートを発掘・育成する。

また、新たに、県と民間企業との連携協定を活用し、小学生低学年を対象とする「あそび運動」プログラムやトップアスリートの招へいによる「スポーツ教室」を実施し、より多くの子供たちが楽しく競技に触れることができるよう対象・内容を拡充する。

##### ② やまぐち未来アスリート育成・強化拠点支援事業

競技団体が所管するジュニアクラブの設立や活動、拠点化事業等を支援することによりジュニア層の受け皿づくりを推進し、ジュニア選手の発掘・育成、強化や中・長期的な競技力の向上、競技人口の維持・拡大を図る。

##### ③ 次世代チーム強化支援事業

国体の少年種別につながる中学生年代の団体競技の強化を支援することで、ジュニア世代（小・中学生）からの継続的な強化を図る。

##### ④ YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー

山口県から世界へ羽ばたくアスリートを育成するため、スポーツ能力に優れた児童を早期に発掘し、小学4年生から中学3年生を対象に、「レスリング」「セーリング」「フェンシング」及び「ラグビーフットボール」の4競技に特化した育成プログラムを開催する。

### (3) チームやまぐちの強化に関する取組

国体総合成績10位台の回復・定着に向け、チームやまぐち少年種別、成年種別に対し、競技団体や強化拠点校の選手育成・強化活動を総合的・戦略的に支援することにより、本県競技水準の維持・向上、ひいては国際大会等で活躍できるトップアスリートの継続的な育成を図る。

#### ① チームやまぐちパワーアップ事業

国体総合成績10位台の達成に向けて、有望競技種別を重点強化し、各競技団体が行うジュニアの育成から有望な選手の強化活動（中高成連携合同強化練習・強豪チームを招へいした強化試合等）まで、長期的な視点から戦略的な支援を行う。

#### ② 強化拠点校活動支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内の強化拠点校に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へいなどに対し重点的な支援を行なうとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を行い、競技力の向上を図る。

#### ③ やまぐちアスリートキャリア支援

県、競技団体等と連携し、ジュニア期から山口で育成された県外で活躍するアスリート等を対象に、働きながら競技活動を継続したいアスリートに、競技活動に理解をいただける企業を紹介する。

### (4) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を行う。

### (5) トップスポーツクラブの指定制度

国体等で活躍が期待される選手や企業・大学・クラブチームを指定し、山口県代表、チームやまぐちの一員としての誇りと使命の自覚など選手の意識改革を図り、当該選手の強化を目的とした競技団体の取組や当該クラブの活動として行う日常的な練習等に対して支援を行う。

### (6) 山口次世代コーチャーズ育成事業

中央競技団体や全国トップレベルの指導者と密接に連携し、指導者の更なる指導力の向上と、次代を担う指導者の育成を図る。

#### ① チームやまぐち優秀指導者研修支援

若手指導者の資質向上を図り、次世代を担うトップレベル指導者を養成するため、県外優秀指導者等の指導方法や指導環境の整備等を直接教授する取組を支援する。

#### ② トップコーチ育成支援

県内指導者等が、中央競技団体や公益財団法人日本スポーツ協会等の指導者研修会に参加し、国体監督の資格等を取得するとともに、県内指導者への伝達講習会を実施する等により、県内指導者の資質向上を図る。

#### ③ コーチングセミナー支援

全国トップレベルの指導者を招へいし、県内強化練習会等で選手への直接指導とともに、県内指導者の研修会等を行うことにより、県内指導者の資質向上を図る。

また、全国トップレベルの指導者をスーパー・アドバイザーとして、年間定期的に県内強化練習会等に招へいし、強化拠点における県内指導者の資質向上を図る。

## (7) スポーツ医・科学サポート事業

競技力向上のため、フィジカル・メンタル・栄養の専門的視点から、スポーツ医・科学とデジタル技術を活用した科学的データに基づく、競技特性や選手個々の技能、身体の発達段階等を踏まえたサポート体制の充実、強化やデジタルデバイスを用いた指導・強化体制の構築を図る。

また、アンチ・ドーピング教育等を実施し、健全なスポーツ活動の推進に努めるとともに、スポーツ医・科学の知識や情報の発信・活用を通して、県民の健康・体力の保持増進を図る。

## 2 国民体育大会派遣事業

### (1) 第77回国民体育大会(第78回冬季大会)中国ブロック大会への選手団派遣

| 競技名                  | 期日   | 場所  |
|----------------------|--|-----|
| 水泳他 31 競技<br>(中心開催日) | 令和4年5月21日(土)～8月28日(日)<br>(令和4年8月19日(金)～8月22日(月)) | 広島県 |
| アイスホッケー              | 令和4年12月10日(土)～12月11日(日)                          |     |

### (2) 第77回国民体育大会への選手団派遣

| 競技名                           | 期日                     | 場所  |
|-------------------------------|------------------------|-----|
| 会期前開催<br>水泳、体操、弓道<br>バレー、ボーラー | 令和4年9月10日(土)～9月19日(月)  | 栃木県 |
| 本大会<br>陸上他 35 競技<br>(特別競技含む)  | 令和4年10月1日(土)～10月11日(火) |     |

### (3) 特別国民体育大会冬季大会への選手団派遣

| 競技名             | 期日                    | 場所       |
|-----------------|-----------------------|----------|
| スケート<br>アイスホッケー | 令和5年1月28日(土)～2月5日(日)  | 青森県・八戸市  |
| スキー             | 令和5年2月17日(金)～2月20日(月) | 岩手県・八幡平市 |

## 3 高校スポーツ奨励金制度事業

県外優秀選手等の県内高校への進学支援を目的に奨励金制度を実施し、県内定着による競技スポーツ活動の振興を図る。

| 年度     | H19 | H20 | H21 | H22 | H23  | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 |
|--------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 新規選手   | 3名  | 8名  | 37名 | 36名 | 4名   | 4名  | 5名  | 5名  | 3名  | 4名  | 5名  | 5名  |
| 当該年度選手 | 3名  | 11名 | 48名 | 81名 | 77名  | 44名 | 13名 | 14名 | 13名 | 12名 | 12名 | 14名 |
| 年度     | R1  | R2  | R3  | R4  | 累計選手 |     |     |     |     |     |     |     |
| 新規選手   | 4名  | 5名  | 5名  | 5名  |      |     |     |     |     |     |     |     |
| 当該年度選手 | 14名 | 14名 | 14名 | 15名 | 138名 |     |     |     |     |     |     |     |

## **総合的スポーツ振興事業**

### **1 山口県体育大会開催事業**

山口県体育大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図る。

| 部 別           | 中心開催日                     | 会 場 地       |
|---------------|---------------------------|-------------|
| ス ポ ー ツ 少 年 団 | 令和 4 年 9 月 23 日(金・祝)      | 山 口 市 他     |
| 中 学 校         | 令和 4 年 10 月 8 日(土)・9 日(日) | 山 口 市 他     |
| 高 等 学 校       | 令和 4 年 11 月 13 日(日)       | 山 口 市 他     |
| 一 般           | 令和 4 年 11 月 6 日(日)        | 山 口 市 他     |
| ス キ ー         | 令和 5 年 1 月 29 日(日)        | 広 島 県・庄 原 市 |

### **2 地域スポーツ振興事業**

- (1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベルの競技会に対して助成を行う。
- (2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市体育協会が主催する各種スポーツ事業に対して助成を行う。
- (3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、各市町体育協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行う。
- (4) 国体正式競技以外の加盟競技団体が、スポーツの普及促進のために実施する各種スポーツ事業に対して助成を行う。
- (5) 地域のスポーツ環境基盤強化として、スポーツによる地域課題解決に向けた取り組みを行う。【新規】

### **3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業**

- (1) 生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで県民誰もが、年齢、興味・関心、技術・技能レベルに応じて、いつでも参加できる総合型地域スポーツクラブの創設及び育成を支援することで、スポーツ交流・元気県づくりを推進する。
- (2) 生涯スポーツ推進センターにスポーツコンシェルジュ 2 名を継続配置することで、県民のスポーツ参加を側面から支える体制を整備する。
- (3) 総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の指導者等を対象とした講習会・研修会を開催し、地域スポーツ推進のために果たすことができる人材を創出する。
- (4) 県内 7 地域ごとに連絡協議会を組織し、地域スポーツフェスタを開催することで、会員と一般参加者の交流を通じて、クラブ間の連携強化及びクラブへの加入促進や未設置地域での設立の加速化を図る。
- (5) 総合型地域スポーツクラブの活動充実・会員数の増加を図るために、クラブが実施するスポーツ教室やイベント・講演会等の専門的指導者活用について、スポーツ指導者等派遣事業制度により助成を行う。
- (6) 総合型地域スポーツクラブの活動が、「公益性の確立」「スポーツ・文化活動への参加

向上」「魅力ある地域づくり」につながるよう「山口県総合型地域スポーツクラブ認定システム」の定着に向けた支援を行う。

#### 4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを提供する」「スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化と団活動の活性化を図る。

- (1) 登録促進事業
- (2) 指導者・リーダー養成及び研修事業
- (3) 団活動の充実強化事業

　　山口県体育大会の開催、全国・中国ブロック交流大会への派遣

- (4) 国際交流事業
- (5) 顕彰事業
- (6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業
- (7) 地域スポーツ拠点育成支援事業

#### 5 国際スポーツ交流事業

スポーツを通じた国際交流を促進するため、各市町体育協会が実施する国際スポーツ交流事業に対して助成を行う。

#### 6 スポーツ指導者養成・研修事業

- (1) スポーツ指導者養成講習会

　　地域においてスポーツ活動の技術指導に当たる日本スポーツ協会公認スポーツ指導者を養成するため、講習会を開催する。

- (2) スポーツ指導者研修会

　　日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で央部・東部・西部において研修会を開催する。

#### 7 顕彰・広報事業

長年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力された功績顕著な方を表彰する。

また、本県ゆかりのオリンピック代表選手を特別表彰する。

ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図る。

#### 山口きらら博記念公園管理運営事業

山口きらら博記念公園(水泳プールを含む)の施設利用等の管理運営業務を行う。

#### 財政基盤の確立

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、公益財団法人としてのメリットも活かしながら、企業協賛や寄付金、賛助会員、応援募金などの「チームやまぐち応援プロジェクト」及びその他の財政基盤を確立するための事業を展開する。